

及び会計処理として次の事項が追加されこれに伴う修正の他は、ほぼ原案どおり承認された。  
年度内追加事業

1. 事務局に FAX 設置
2. パソコン通信の機能増強

3. 山本・正野論文賞及び藤原賞のメダル作製
4. 故堀内会員の寄付を国際学術流基金に繰り入れる
5. IAMAP 準備引当金の用意
6. 国際地球物理金沢会議準備引当金の用意

## 関西支部第12回夏季大学受講生募集

—気候変動と異常気象—

期 日：1990年（平成2年）7月23日（月）～  
7月25日（水）  
場 所：大阪市天王寺区石ヶ辻町19番12号  
なにわ会館（3階 葛城「東」）06-772-1441  
（近鉄上本町駅 徒歩3分、地下鉄谷町九丁目駅 徒歩8分）

受講料：4,000円（テキスト代を含む）  
申込方法：住所・氏名・年齢・勤務先・電話番号を明記し現金書留、又は郵便振替で受講料を添えて申し込んで下さい。  
受付後受講票をお送りします。  
（郵便振替口座 大阪 8-18318 日本気象学会関西支部）

定員 100名（定員に達し次第締切ります）  
申込先：〒540 大阪市中央区大手前4丁目1番67号  
大阪合同庁舎第2号館  
大阪管区気象台内 日本気象学会関西支部  
（Tel. 06-941-0341 内線 6145）

申込締切：1990年（平成2年）7月16日（月）  
主催：日本気象学会関西支部  
後援：大阪府教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、滋賀県教育委員会、和歌山県教育委員会、大阪市教育委員会、大阪管区気象台

	午前（10時00分～12時00分）	午後（13時00分～16時00分）
7月23日 （月）	「気候変動」 山元龍三郎 （京都大学理学部気候変動実験施設教授）	「最近の異常気象」 好本 誠 （大阪管区気象台予報官）
7月24日 （火）	実習「天気図の見方と解析」 中井 毅 増井初水 （大阪管区気象台予報官）（大阪管区気象台予報官）	
7月25日 （水）	「温暖化をもたらす気体の科学」 村松久史（京都大学防災研究所教授）	気象台見学 （注）異常気象の場合は中止の場合もあります

編集後記：編集委員をしていて一番気になるのは、やはり読者の反応です。一方通行の雑誌になっていないかと自問。／最近の気象談話室・素人による気象放談会は傑作だった。時に抱腹絶倒、特に真剣に悩みながら最後まで

で読んだ。自分は一体、どんな気象画を描こうとしているのだろうか。／次回は専門家、専門家の卵による気象放談会をやりたいものです。自発的投稿に期待。議論の温暖化歓迎します。 (S)